

「ITエンジニアの副業実態調査」 副業経験率は約40%、副業理由の上位に「収入アップ」の他、 本業以外の人脈形成のためという声も。 IT・テクノロジー人材のための社会人コミュニティ「TECH Street」が調査

総合人材サービス、パーソルグループのパーソルキャリア株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：峯尾 太郎、以下パーソルキャリア）が運営する、IT・テクノロジー人材のための社会人コミュニティ「TECH Street」 < <https://www.tech-street.jp/> > は、2020年8月時点のITエンジニア500名と非エンジニア500名を対象に「ITエンジニアの副業実態調査」を行いましたので、結果をお知らせいたします。なお、本調査はコミュニティメンバーの興味・関心事をテーマにした独自アンケート調査です。

■ 調査結果詳細

<https://www.tech-street.jp/entry/research-sidejob>

【調査結果サマリー】

※本リリースでは1～3までの調査結果を紹介いたします。

その他は調査結果詳細をご確認ください。

- <1> ITエンジニアの副業経験率は約40%！
- <2> ITエンジニアの副業は「投資系」が最も多い結果に
- <3> 副業理由のトップは「収入アップ」。人脈形成や社会貢献という回答も
- <4> 約70%以上のITエンジニアが、副業は1つに絞って行っている
- <5> 副業の平均月収は、9千円未満～4万円台がボリュームゾーン
- <6> ITエンジニアが副業を辞めた理由は「時間的余裕がなくなったから」
- <7> ITエンジニアは副業に対して前向きな意向を示す回答が半数以上
- <8> 企業の副業制度が副業促進の妨げに
- <9> コロナ禍をきっかけに新しい副業を始めたITエンジニアは約24%

番外編：ITエンジニアが一度はやってみたい副業は「宇宙飛行士」「通行人A」

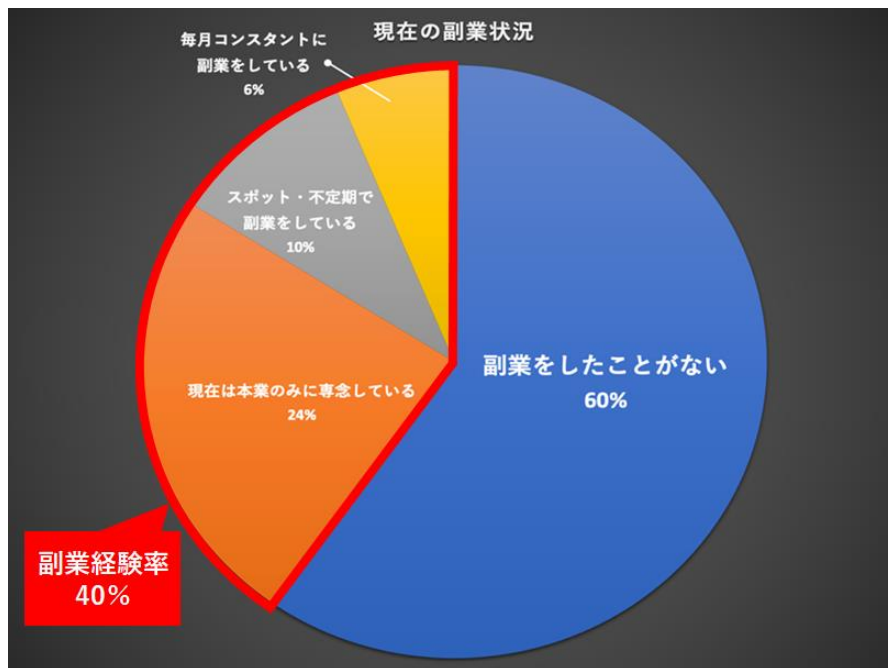
【副業一覧】

本調査では以下のような内容で本業とは異なる収入を得ている状態を副業と定義しています。

- ネット系（アフィリエイト/YouTuber/ネットショップetc）
- 投資系（株式投資/FX/純金積立etc）
- シェア系（アパート・駐車場経営/賃貸/民泊etc）
- 制作系（イラストレーター/プログラミング/システム開発/ハンドメイドetc）
- 専門・技術職（講師業/整体師/モデル/ダンサー/音楽演奏etc）
- 会社・士業系（広報/各種ディレクター業/各種コンサルティング/営業etc）
- 代行・生活系（家事代行/ペットシッターetc）
- 肉体労働系（資材運搬/引っ越しスタッフ/建設現場作業員/農業etc）
- 飲食・接客系（カフェ店員/バーテンダー/各種施設スタッフetc）
- 配達・作業系（新聞や飲食の各種配達/データ入力/検品仕分けスタッフetc）

<1> ITエンジニアの副業経験率は40%！

「Q.あなたの現在の副業実施状況について教えてください。」と質問をしたところ、「副業をしたことがない」と回答したITエンジニアが約60%と最も多く、副業経験率は「過去に副業をしていたが、現在は本業のみに専念している」という人を含めても約40%という結果となった。

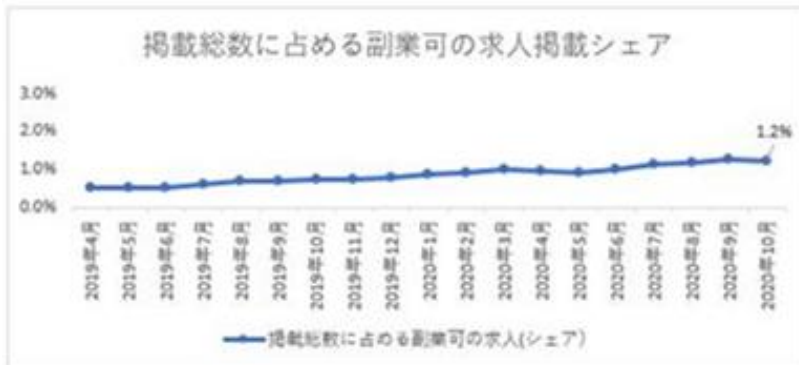


(n=500)

副業をしたことがない	60%
過去に副業をしていたが、現在は本業のみに専念している	24%
現在副業をしている (スポット/不定期が行っている)	10%
現在副業をしている(毎月コンスタントに行っている)	6%

問い合わせ先 パーソルキャリア株式会社（旧社名：インテリジェンス） 広報部
 TEL : 03-6757-4266 FAX : 03-6385-6134 pr@persol.co.jp

▼「転職総数に占める副業可の求人掲載シェア」転職サービス「doda（デュード）」調べ
集計期間：2019年4月～2020年10月20日



▼「【前年比】副業可の求人掲載推移」転職サービス「doda（デュード）」調べ
集計期間：2019年4月～2020年10月20日

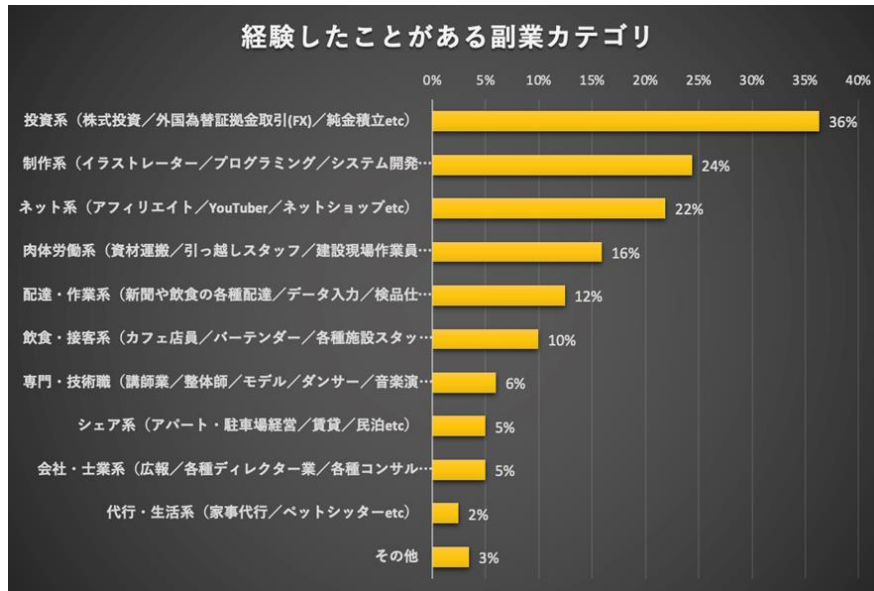


パーソルキャリアが運営する転職サービス「doda（デュード）」において、「副業、複業、兼業、ダブルワーク、パラレルキャリア」いずれかのキーワードを含む求人がどれだけ増えたかを調査したところ、「doda」掲載総数に占める副業可の求人シェアは、直近1.2%（2019年4月時点では0.5%）、前年比130.2%という結果が出ています。2020年4月以降、平均150%超で推移していますが、直近は2019年4～6月に比べると伸びが鈍化しています。

求人自体は増加傾向にあり、徐々に副業人口は増えていますが、今回の調査において「副業をしたことがない」と回答したITエンジニアが約60%であることから、まだまだ世の中に副業が浸透していない現状があります。また、自分のスキルを活かした副業をしたくても、企業の副業ルールで同業他社での副業が禁止されている、また適切な副業紹介サービスがなく人脈を駆使しないと良い条件の副業が探しにくいことも副業人口が伸び悩んでいる原因の一つではないかと考えられます。（パーソルキャリア テクノロジー本部 ゼネラルマネジャー 齊藤 孝章）

＜2＞ ITエンジニアの副業は「投資系」が最も多い結果に

「Q.あなたが経験したことがある副業のカテゴリを教えてください（複数回答可）」と質問をしたところ、「投資系（株式投資／FX／純金積立etc）」と回答したITエンジニアが最も多いという結果に。次いで、「制作系（イラストレーター／プログラミング／システム開発／ハンドメイドetc）」、「ネット系（アフィリエイト／YouTuber／ネットショップetc）」が多い結果となりました。



(n=201)

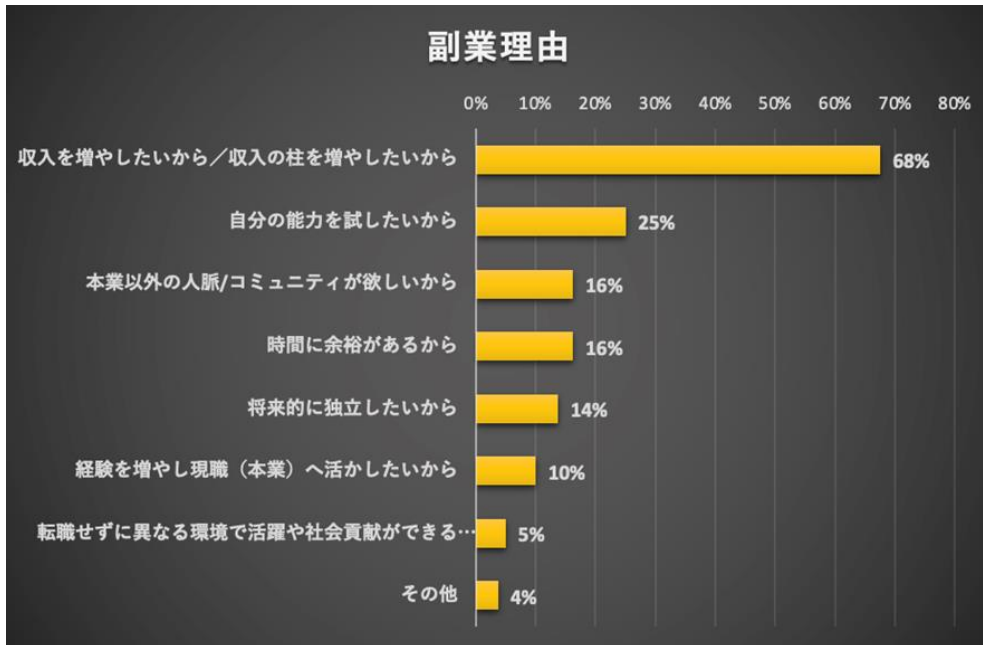
投資系（株式投資／FX／純金積立etc）	36%
制作系（イラストレーター／プログラミング／システム開発／ハンドメイドetc）	24%
ネット系（アフィリエイト／YouTuber／ネットショップetc）	22%
肉体労働系（資材運搬／引っ越しスタッフ／建設現場作業員／農業etc）	16%
配達・作業系（新聞や飲食の各種配達／データ入力／検品仕分けスタッフetc）	12%
飲食・接客系（カフェ店員／バーテンダー／各種施設スタッフetc）	10%
専門・技術職（講師業／整体師／モデル／ダンサー／音楽演奏etc）	6%
シェア系（アパート・駐車場経営／賃貸／民泊etc）	5%
会社・土業系（広報／各種ディレクター業／各種コンサルティング／営業etc）	5%
代行・生活系（家事代行／ペットシッターetc）	2%
その他	3%

副業経験で一番多いのは「投資系（株式投資／FX／純金積立etc）」という結果がでました。後ほど詳しく触れますが、副業を辞める理由として最も多いのは「時間的余裕がないから」です。実際に副業を継続している人でも十分な副業時間を確保するのは難しい現状にあります。しかし「投資系（株式投資／FX／純金積立etc）」は運用スタイルによって短時間で行うことができるため、選ばれやすい傾向にあると言えます。また、肉体労働系・配達系の副業経験が上位に来ていることも注目するポイントです。今後、リモートワーク中の運動不足解消も兼ねて通勤時間などがなくなったスキマ時間をうまく活用した肉体労働系の副業を選択する傾向が増えていく可能性は大いにあるでしょう。（パーソルキャリア 斉藤 孝章）

問い合わせ先 パーソルキャリア株式会社（旧社名：インテリジェンス） 広報部
 TEL : 03-6757-4266 FAX : 03-6385-6134 pr@persol.co.jp

<3> 副業理由のトップは「収入アップ」。人脈形成や社会貢献という回答も

「Q.副業を行っている理由を教えてください。（複数回答可）」という質問については、収入アップを目的としているITエンジニアが多い中で、「本業以外の人脈/コミュニティが欲しいから」を選ぶ人も。



(n=80)

収入を増やしたいから/収入の柱を増やしたいから	68%
自分の能力を試したいから	25%
本業以外の人脈/コミュニティが欲しいから	16%
時間に余裕があるから	16%
将来的に独立したいから	14%
経験を増やし現職（本業）へ活かしたいから	10%
転職せずに異なる環境で活躍や社会貢献ができるから	5%
その他	4%

「収入を増やしたいから/収入の柱を増やしたいから」という回答が多い中で、注目したいのは「本業以外の人脈/コミュニティが欲しいから」という回答です。これはITエンジニアが同じ価値観、異なる価値観の人と繋がっていきたいという想いの表れではないかと感じています。そのようなコミュニティを自分自身で広げていくことによって、エンジニアギルドを形成しながら次のアクション、次の会社に結び付けられるような行動をするためのきっかけの一つに副業を選択していることが考えられます。今後ますます、個人のITエンジニアが活躍するコミュニティが重要になると推測されます。（パーソルキャリア 齊藤 孝章）

■ 調査結果詳細

<https://www.tech-street.jp/entry/research-sidejob>

その他の調査結果詳細は上記ページをご確認ください。

■ 調査概要

- ・対象者：正社員、契約社員、派遣社員、パート・アルバイト、公務員、個人事業主の20～70代男女
- ・回答人数：1000名（ITエンジニア500名、非エンジニア500名）
- ・調査手法：Webアンケート
- ・調査期間：2020年8月25日（火）～8月30日（日）

※グラフの構成比は小数点以下を四捨五入しているため、合計しても100とはならない場合があります。

■ 考察コメンテーター



斉藤 孝章 Takaaki Saito

パーソルキャリア株式会社
テクノロジー本部 デジタルテクノロジー統括部
ゼネラルマネジャー

大学卒業後、自動車業界を経て、コンサルティング業界、EC業界、人材業界などのITガバナンス及びIT戦略・設計に従事する傍ら、管理職として組織構築に貢献。2016年にパーソルキャリア（旧インテリジェンス）に入社。同社のミッションである「人々に“はたらく”を自分のものにする力を」の実現をテクノロジードリブンでリードする。

■ TECH Streetについて < <https://www.tech-street.jp/> >

TECH Street（テックストリート）はIT・テクノロジーに興味のある方同士が交流し、互いの知識や技術を高め合える、IT・テクノロジー人材のための社会人コミュニティ「TECH Street」です。IT・テクノロジー人材のスキルアップや、キャリア構築を目的とした情報提供や各種勉強会・イベントなどを開催しています。

■ パーソルキャリア株式会社について < <https://www.persol-career.co.jp/> >

パーソルキャリア株式会社は、**「人々に「はたらく」を自分のものにする力を**をミッションとし、転職サービス「doda」やハイクラス人材のキャリア戦略プラットフォーム「iX」をはじめとした人材紹介、求人広告、新卒採用支援等のサービスを提供しています。2017年7月より、株式会社インテリジェンスからパーソルキャリア株式会社へ社名変更。グループの総力をあげて、これまで以上に個人の「はたらく」にフォーカスした社会価値の創出に努め、社会課題に正面から向き合い、すべての「はたらく」が笑顔につながる社会の実現を目指します。

■ 「PERSOL（パーソル）」について < <https://www.persol-group.co.jp/> >

パーソルグループは、「はたらいて、笑おう。」をグループビジョンに、人材派遣サービス「テンプスタッフ」、転職サービス「doda」、ITアウトソーシングや設計開発など、人と組織にかかわる多様なサービスを展開しています。

また、人材サービスとテクノロジーの融合による、次世代のイノベーション開発にも取り組んでおり、市場価値を見いだす転職サービス「ミイダス」、ITイベント情報サイトおよびイベント＆コミュニティスペース「TECH PLAY」、クラウド型モバイルPOSレジ「POS+（ポスタス）」などのサービスも展開しています。

問い合わせ先 パーソルキャリア株式会社（旧社名：インテリジェンス） 広報部
TEL：03-6757-4266 FAX：03-6385-6134 pr@persol.co.jp